

News にゅーす あらがる

じゃが祭りの歴史を学ぶ 俱知安小学校3年生 社会科の授業

俱知安小学校3年生の社会科の授業では、俱知安の歴史を学んでいます。その中で子どもたちは、じゃが祭りにテーマを絞り、その歴史を学ぶため、3月1日（水）に俱知安町役場を訪れました。この授業では、くつちゃんじゃが祭り実行委員会事務局となっている町まちづくり新幹線課職員が先生となり子どもたちの質問に答えました。

じゃが祭りの直接の前身となったのは、昭和38年に開催された「第1回産業観光まつり」とされており、その後イベント名や催しの内容を変えるなど試行錯誤を繰り返しながら、現在の形になったといわれています。

職員が、かつての産業観光まつりでは、農業学校公開講座や国道5号線を使用した大掛かりなパレードを実施していたと説明すると、子どもたちは、現在行われているイベントとの違いに驚き、「えー!!」と大きな声を発していました。

また、「祭りを開催するにはどれくらいの費用がかかると思いますか」との問いかけには「100万円」

や「1億円」など子どもらしい回答が飛び交う中、実際には800万、900万円程度の費用がかかると聞くと、その金額の大きさにとても驚いた様子でした。

授業の最後には、じゃが祭りにふさわしい新しい屋台や催しを考え、じゃがいも料理専門店やじゃがいも料理教室の開催など斬新なアイデアがたくさん発表されました。

町内の子どもたちにとって馴染みの深いじゃが祭りですが、その裏側や歴史については知らないことがたくさんありました。この授業を通してじゃが祭りに関する数々の秘密を知った子どもたちは、次のじゃが祭りを今までは違った視点で楽しめるのかもしれないですね。



3・11震災を忘れない 花文字で復興願う

3月11日（土）、2011年に発生した東日本大震災から6年となるこの日、町内のコンドミニウム「木ニセコ」の前で、被災地の復興を願うセレモニーが開かれました。

会場となった同コンドミニウム正面玄関横には、俱知安農業高校の生徒が色とりどりの花約500株で、「PRAY FOR TOHOKU（東北のために祈ろう）」と書かれた花文字とアイスクャンドルを制作しました。



雪の降る天候の中執り行われたセレモニーには、同コンドミニウムの宿泊者や従業員、花文字の制作を行った俱知安農業高校の生徒および教職員など約30名が参加し、司会を務めた高校生が参加した外国人にも伝わるよう英語を交えながら震災の説明を行った後、復興への思いを語り、被災地の復興を願い、地震の発生時刻である14時46分に合わせ、全員で黙とうをしました。

食の魅力を海外へ 海外バイヤーとの交流会

町内ひらふ坂に位置するホテルChalet Ivy（シャレーアイビー）では3月13日（月）にJETRO（ジェトロ）・羊蹄輸出協議会主催による「海外食品バイヤーとの交流会 in 羊蹄」が開催されました。

この交流会は、羊蹄地域の魅力や農産品・食品を発信することを目的に開催され、カナダ、中国、ベトナム、タイ、マレーシア、シンガポールの6カ国から計10社の食品バイヤーに対し、地域の農産品・食品の生産者や製造業者などが各々自社商品の説明を行いました。

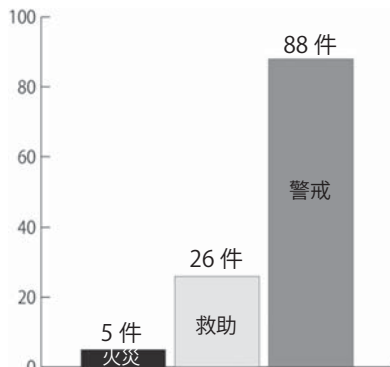
俱知安町から参加した石川養鶏場は、羊蹄山の麓で良質な水と空気、そして北海道産にこだわった飼料を使い育てた鶏が産む卵の魅力をPRし、海外バイヤーからは輸出に関し多くの前向きな質問がされました。

各社の説明後には、商品の試食も兼ねた昼食会が行われ、参加した事業者とバイヤーが商品について積極的な情報交換を行うなどし、今後の展開に向け、交流を深めました。



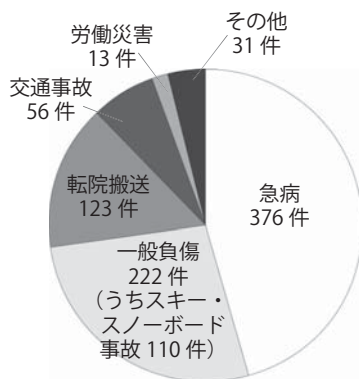
平成28年度俱知安町災害出動の概況 災害への備えと注意は万全に!!

災害出動（救急出動を除く）は平成28年119件と前年の117件に比べ2件増加し、消防職員延べ708人、消防団員49人が活動しました。



※警戒とは、火災と紛らわしい事象、危険物漏洩事故、Dr.ヘリ離着陸支援活動など消防隊の警戒が必要な出動です

救急出動は821件で、736人を搬送し、出動件数は前年の798件に比べ23件増加しました。



火災出動は5件あり、火災による死者、負傷者はありませんでした。
・建物火災 3件
・その他火災 2件

冬季消防訓練が3月6日(月)、ロイヤル俱知安店(字高砂)において実施されました。

訓練では、倉庫からの出火を想定し、消火訓練と逃げ遅れた人の救助訓練を行いました。



この消防訓練は、昭和18年同日に発生した布袋座火災を風化させないため毎年実施されています。日頃の火災への備えと、事故を起こさないための注意など、防火意識を持ち、安全な生活を送りましょう。

俱知安消防署 ☎22-1089

平成28年度「俱知安町防災マップ(ハザードマップ)」を本号に折り込みましたので災害時などに活用ください。

町総務課危機管理室
☎56-8000

年金相談のお知らせ

平成29年度の出張年金相談を以下のとおり開催します。年金の相談や請求などに小樽年金事務所の職員が対応しますので、ぜひご利用ください。

※事前予約が必要です

平成29年度 相談日程		
4月20日(木)	5月18日(木)	6月22日(木)
7月20日(木)	8月17日(木)	9月14日(木)
10月19日(木)	11月16日(木)	12月19日(火)
1月18日(木)	2月15日(木)	3月15日(木)

■時間/10時30分～15時30分
■会場/後志労働福祉センター2階(南1東1) ☎23-2918

◇高齢年金や障がい年金などに必要な書類は人により異なります

◇平成29年度の納付書は4月上旬に発送予定です

◇詳しくはお問合せください



小樽年金事務所 ☎0134-65-5003
町住民環境課課住民係 ☎56-8007

春の全国交通安全運動

期間: 4月6日(木)～15日(土)

交通死亡事故ゼロを目指す日 4月10日(月)

- ①高齢者事故防止
- ②スピードダウン
- ③自動車安全利用
- ④デイルイト
- ⑤飲酒運転根絶
- ⑥シートベルト全席着用
- ⑦居眠り運転防止

子供と高齢者の交通事故防止 ～めざせ 安全で安心な北海道～

4月に入り新入学(園)児が通学(園)を始めますが、道路の安全な通行方法がまだ身についていないため、危険な行動をしてしまうことがあります。

◇◇◇子どもがとりやすい危険な行動◇◇◇

- ①安全確認無しでの道路への飛び出し!
- ②友達と一緒にいると危険な行動をとりやすい!
- ③体が小さく物陰に隠れてしまう!
- ④右折や左折者への警戒心が乏しい!

保護者やドライバーは、子どもに対する安全指導や、慎重な運転を心がけてください。なお、3月には札幌市で飲酒運転根絶緊急対策が実施され、逮捕者も出ています。歓送迎会などお酒を飲む機会が増えますが、飲酒運転は絶対にしないようにしましょう。

俱知安町交通安全推進委員会事務局
(町住民環境課生活安全係) ☎56-8005